

一人は万人のために、
万人は一人のために

生協の理念

わたり病院玄関に掲げてあります

ふくしま



発行所
福島医療生協

2021年7・8月号 第420号
発行責任者 山口 裕
<http://www.watari-hp.jp/>

福島医療生活協同組合 TEL 024-522-1236 〒960-8141
医療生協わたり病院 TEL 024-521-2056 〒960-8141
生協いいの診療所 TEL 024-562-4120 〒960-1301
医療生協わたり病院附属 ふれあいクリニックさくらみず TEL 024-559-2664 〒960-0241

医療生協

福島市渡利字中江町66番地
福島市渡利字中江町34番地
福島市飯野町字後川27-2
福島市笹谷字釜谷地20-1



第55回

通常総代会

福島医療生活協同組合

福島医療生活協同組合第55回通常総代会が、6月19日(土)パルセイロいざかで開催されました。総代総数225名中、本人出席24名、書面出席194名の参加で行われました。全議案が賛成多数で可決承認され、成功裏のうちに終了することができました。

今回の総代会も昨年続き、コロナ禍のなかで、感染防止の観点から、書面議決中心の規模が縮小された開催となりました。

今総代会では、2020年度の活動をあらためて確認しました。コロナ禍のなかで制限された活動となりましたが、1年を振り返ると数多くの活動が確認されました。特にスマホ教室やDVDでの体操教室など工夫されたあらたな活動は、感染防止に留意しながらも地域の活動を進めるものとなりました。

質疑応答での意見、質問でも新型コロナウイルス感染症に関するものが多く出されました。「楽しみにしていたグラウンドゴルフが活動休止で参加できなくなった」など、休止も含め制限された活動は、地域の組合員のみならずにとっても、大きな負担となっていることが再認識されました。

また、事業運営でも新型コ

2021年
8月より

土曜日(第1・3・5週)
わたり病院
外来休診のお知らせ

2021年8月より土曜日(第1・3・5週)のわたり病院の外来診療について休診とします。第2・4週については、これまで通りに診察を行います。

この目的は、
①看護職員の安定的体制と運営の改善をすすめます。

現在看護職員の夜勤体制がひつ迫しています。病棟での看護体制を強化し、新人看護師の育成と夜勤体制の改善を早期に進めるためです。

②医師を中心とした「働き方改革」に対応します。

「働き方改革」に対応するため、時間外労働の削減と有給休暇の取得などの改善をはかるためです。

尚、第2・4週の土曜日は従来通りの診療を行います。また、第1・3・5週においても急患の方、具合の悪い方は受け付けております。ご理解のほどお願い申し上げます。

2021年7月

院長 北條徹



コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた1年となりました。多くの医療機関、介護施設で施設内感染が発生する中、福島医療生協の各施設は、感染防止に細心の注意を払いながらの運営となりました。ご不便をおかけしながらもご協力いただいた利用者のみならず、組合員のみならず、職員のみならず、感謝申し上げます。

国の社会保障費削減政策のなか、医療機関の経営にはますます負担が増えていきます。コロナ禍の中で経営的厳しさは続いています。2020年度は、予算を大きく超過した利益を上げることができました。累積赤字を4億1千万円から2億6千万円まで減らすことができたことは、大きな前進となりました。

2ページに続く

1ページの続き

地域のみなさまの命と健康を守る組織として、さらに発展させていくために、健全な経営基盤を確立していくことが必要不可欠となっています。今後もより一層のご協力をお願いいたします。

られるために正しい情報を発信していきます。
今年度は、感染に留意しながらも、人と人とのつながりを再構築する年となります。医療生協らしい地域の要望にこたえられる組織として、みなさまとともに発展させていきたいと思ひます。ご協力をお願いいたします。

2021年度もコロナ禍のなかでの活動となります。ワクチン接種は、行政と連携を取りながら、安心・安全にすすめていきます。また、不安に応え

2021年6月19日
専務理事 山口 裕

第55回通常総代会支部・班表彰

受賞されたみなさん、おめでとうございます。

支部表彰

○優良賞

渡利、もちずり、松川、清水北、清水南、
鳥川平田、飯野、川俣

※2020年度は、新型コロナウイルス感染症蔓延のため、運営委員会開催数を考慮。

運営委員会を年10回以上開催し、全国4課題のいずれか2つ以上を達成している支部。

- ① 組合員ふやし年度目標
- ② 出資金ふやし年度目標
- ③ 5人以上または年度当初の3分の1以上担い手ふやし
- ④ 3班以上の新班結成

○奨励賞

川西支部

通信教育をグループ学習で深め、参加者個々の能力を高めた。

班表彰

○優良賞

班会を年5回以上開催し、組合員を10名以上または年度当初の班員数以上ふやし、社保活動にも努力している班。10回以上の班会開催を2年間以上継続している班。

もちずり「オーロラ」、松川「西郷」、清水北「タもみじ」、
清水南「わかば」、飯野「いろりばた」

○奨励賞

渡利「こ」、杉妻「なかよし」

コロナ禍で会えない中、班だよりや冊子をつくり、結びつきを深めた。

シリーズ原発事故から10年を経て⑥

川俣支部復興公営住宅 壁沢団地さくら班

組合員活動部 松崎 聡

川俣町にある復興公営住宅壁沢団地(80戸)は2016年につくられ、川俣町(山木屋)、飯館村、浪江町、南相馬市、葛尾村の方々が暮らしています。この団地で「NPO法人みんぷく」と連携し、自治会にも援助してもらいながら、医療生協の班会を毎月開催して4年がたちます。毎月の班会では、体操や健康チェックを行います。音楽に合わせて

の「北国の春」と「365歩のマーチ」の体操では、みんなの笑顔が一斉に花開きます。様々な自治体の住民が集まったため、最初はお互いを知りなかつた班会参加者も徐々に顔見知りになり、日常的に声をかけ合ったり、何かあると心配し合うご近所関係がつけられてきました。福島医療生協の活動が、地域のコミュニケーション再生のための一助となつて

います。

今年の4月の班会で、これから何がしたいか尋ねると、「ゲートボールが楽しい」「畑をもっと広げたい」という意見にまじり、班長の佐藤時子さんから「牛も買いたい(笑)」と。飯館で牛を育てていたころの話をつづり、談笑に語ったあと、最後に「もう飯館の家は処分したし、もどれない」と目を伏せる時子さん。

10年たつても、原発事故からの復興は終わりません。

※3・11からの真の復興に向け、地域コミュニティの再生などの問題解決のための活動をしている法人。

「オリンピック・パラリンピック」の 開催中止を求めるスタンディング



6月23日(水)12時半、大雨の中120人余りの職員と組合員、関係団体のみなさんがわたり病院前に集結し、「オリンピック・パラリンピック」の開催中止を求め、抗議行動を行いました。開催に伴う人流により、第5波の感染拡大が懸念されています。また64歳以下

の市民へのワクチン接種が始まったばかりですので、いま、感染が拡大すれば、また必要

な検査や手術、入院を断らざるを得ないのです。私たちは「組合員と患者さんのいのちと健康、地域の医療を守る」ために、「オリンピック・パラリンピック」の開催中止を求めます。

翌日には、福島市医師会から「無観客で行うこと 仮に極力入場制限するとしても、児童生徒の招待は行わないこと」など3項目の意見書が福島市に提出されました。

国民平和大行進

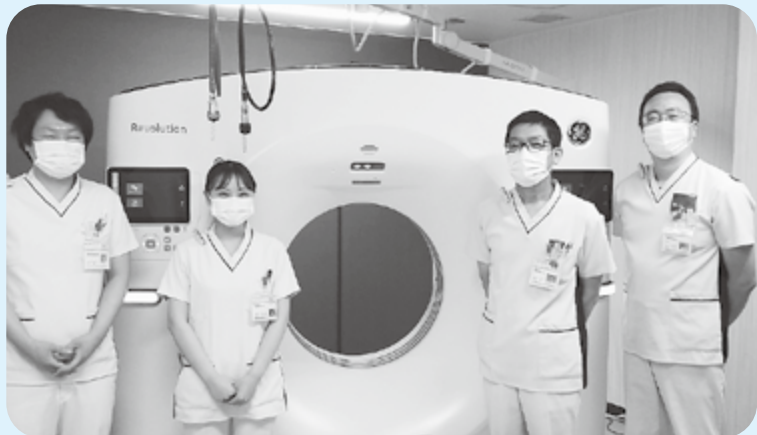
県北での開催
6/19～6/21・計12ヶ所



今年も6/21(月)8時15分から、わたり病院前で核兵器廃絶と平和を訴えました。職員や組合員・関係団体の75人が参加しました。トークリレーの中で、若い職員から「唯一、戦争被爆国である日本の核兵器禁止条約の署名・批准」を求める熱い訴えがありました。



高性能

CT装置を
導入しました！

当院において欠かすことのできない検査の一つにCT検査があります。この度CT装置の更新に伴い、みなさんにこれまで以上の医療を提供するため、新装置を導入しました。どのような特徴があるのかご紹介します。

まず、検査時間の短縮があります。胸部や腹部の撮影においては、撮影中の息止めをお願いしています。新装置は今までに比べ $\frac{1}{2}$ ～ $\frac{1}{3}$ 程度の息止め時間で、胸部撮影においては4秒程度の息止めです。次に低被ばくがあります。今までに比べ20～30%程

放射線科 岩崎 翼

医療系の学生実習に
ご協力ください

医療生協わたり病院では、医学部や看護学生など医療系の学生の実習を受け入れています。

看護学生については、3カ月の研修を受けた臨床指導者が各病棟と外来におり、臨床指導者と看護学校の教員の指導のもと、患者様

に関わらせていただくことで、「人を見る」という看護の重要性を学んでいます。看護学生にとって、実習で患者様から学び得るものは大きいです。

新型コロナウイルス感染症の流行で学生実習の受け入れを一時的に中断していた時期もありましたが、現在、福島看護専門学校からの学生を受け入れています。実習ができなかった間は、事例をもとに学校で演習し、実習再開に向けて準備してきました。実習ができなかった分、人との関わりに不安を抱えている学生も多いと感じます。わたり病院では、実習の中で当院の良さ、看護の大切さを学び、看

護師の卵を育てていきたいと思っています。

また、感染症対策については、看護学校とも話し合いを重ね、午前午後の検温と体調確認を実施し、十分な感染対策をとった上で実習にあたっています。

わたり病院には看護学生のほか、医学生、リハビリテーション、薬剤師、臨床工学技士などの学生も受け入れていきます。医療従事者の育成のため、患者様、利用者様の学生実習へのご理解とご協力をお願いいたします。

わたり病院看護長室主任

最上 晋平

医療安全管理室

職場紹介

安全な医療を通して
医療の質向上を

医療安全管理室 寺島 徹



寺島さんと医療安全管理者の安斎看護長

医療安全管理室は、院内の医療安全を組織横断的な活動を通して患者さん・ご家族・また職員の「安全・

安心」を担保し、医療事故の防止のみならず、「医療の質の向上」に資するために、医療安全対策推進の中心的な役割を担っています。

「医療安全のスタートは名前確認から」と言われています。患者誤認防止の取り組みとして、患者さん御自身に、フルネームでお名前を言っていたいただき確認しています。入院中は、リストバンドをつけていただき、誤認防止対策を行っています。

院内の転倒・転落防止対策にも努め、各部署と連携しながら対策に取り組んでいます。

また、①患者さん・ご家族からの病気や治療などに関する疑問や相談、②診療内容に関する疑問や相談、③その他、セカンド・オピニオンに関して等、医療相談窓口を設けております。院内で働く立場ではありますが、第三者の視点で話し合いの場を設けて、患者さん・ご家族と医療者の双方に耳を傾けることにより、良好な信頼関係構築を目指しています。お気軽にご相談ください。

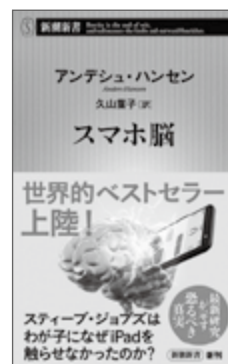


ここ10年の間に、私たちの生活の中で手放せないものになってしまったスマートフォン。教育熱心なスウェーデンで、デジタル社会へ警鐘を鳴らす一冊としてベストセラーになった「スマホ脳」の翻訳本です。

精神科医でもある著者アンデシュ・ハンセンさんが、スマホの使い過ぎによる数々の弊害を、人類の歴史を根拠に脳の仕組みで分かりやすく解説しました。自分にも当てはまるような結構衝撃的な内容に、危機感を覚え紹介したいと思います。

人間の進化の過程では、脳

＼ちょっと／ おすめの本



「スマホ脳」

アンデシュ・ハンセン著 久山葉子訳
新潮新書

はまだ狩猟採集時代からさほど変わっていないようです。世界の人々が、集中力・意欲の低下、不眠症、うつ等で精神科への来院が急増し、それもスマホの使用時間が長い人ほど罹患率が高いと言う数字がでているそうです。

こどもたちには特に注意が必要とのこと。さて、どう

生きているか。世界のデータから調べ上げたこの本「スマホ脳」では、対抗策は睡眠を優先し、運動することが最善の方法と言っています。

上手に使いこなして、デジタル社会を生き抜きましょう。

川西支部

伊藤美知子

社会福祉法人わたり福祉会

介護職員初任者研修開催予定

研修期間／9月下旬～12月中旬

※土・日・祝日での研修になります。

研修会場／介護老人保健施設はなひらの(福島市飯坂町平野)他

定員／20名(応募者多数の場合、選考あり)
詳細につきましてはお問い合わせ下さい。

お問合せ先／介護職員初任者研修事務局
(はなひらの内)
Tel.024-542-8755
(担当：篠谷)



わたり福祉会ホームページでも、随時詳細を掲載してまいります。

<http://www.watari-fukushikai.jp>

お詫び

福島市市民検診の予約受付を5月24日より開始しましたが、当日多くの方が来院され、病院内に長い行列ができる事態が発生していました。予約終了までに数時間も待たせてしまい、大変申し訳ありませんでした。

コロナ禍の中、今年状況について想定できなかったことは、私どもの不手際です。

ただちに予約受け付け体制についても再検討し、人員の配置、待機室の設置など強化して進めます。

今後とも、健康増進活動の基本である健康診断活動へのご参加をよろしくお願い申し上げます。

2021年7月

院長 北條 徹

★ふるさとの歴史探してみませんか★ 64

高橋新二さんの詩碑

蓬萊支部 菅野家弘

「山の山 山のかなた 山こえて 山のはてに うみありと」
(以下略。原文は詩集「鬱悵の山を行く」)

伊達市掛田の茶臼山中腹に、掛田出身の詩人、高橋新二さんの詩碑がある。

50年前、私が霊山町からバイクで福島市にできた時は、稲荷神社前の平和書房で本田のおばさんと話して、神社の隣にあった古本屋の主人が霊山出身の有名な詩人、高橋新二さんと知ったのはいつのことか。窓越しにふるさとの文化活動など話せるようになった。そして新二さんが福島師範(福島大学)、早稲田大学の学生だった昭和のはじめに、自分たちの文学、

反骨に生きたそれ故か、あの柔和なほほえみを思い出す。(1997年没)



生活を作る、そして政治を改革する活動をして特高に追われた話などもきけた。高校の教員となつて、戦後は労働組合運動もリード、県の社会教育課にいた時は県文学賞を設置したり、やさしい心と子どもたちへの期待から県内百校以上の校歌も作詞している。

「自分が動く」「沢山の人が活動できるよう援助する」そして「みんなで新しい社会を作っていく」。かつて「みんなで国政を明るくする会」安田純治さんを励ます集いの壇上にその姿を見て、生涯を信念に貫いた人だと。

無料 法律相談会

- 日時 毎月第2木曜日 13:30～15:30
※日には変更になる場合があります。
- 場所 医療生協わたり病院内
事前申込制 Tel. 024-522-1236
- 相談員 あぶくま法律事務所弁護士
ご利用は組合員のみとさせていただきます。

組合員のみなさんからの記事を募集しております。

ご意見ご感想、身の回りのことなどをお寄せください。

素敵な作品なども大歓迎です。

● お問合せ
福島医療生協組合員活動部
Tel.024-522-1236